



石見銀山
WORLD HERITAGE

第2回定時総会

と き：平成24年5月19日（土）10時～

ところ：大田市役所仁摩支所2階小会議室

NPO 法人石見銀山協働会議

総 会 次 第

1. 開会の辞
2. 理事長挨拶
3. 議長選出
4. 定足数の確認
5. 議事

議事録署名人の選出

第1号議案 平成23年度事業報告（案）承認の件

第2号議案 平成23年度会計報告（案）承認の件

監査報告

第3号議案 平成24年度事業計画（案）承認の件

第4号議案 平成24年度会計予算（案）承認の件

6. 議長の解任
7. 閉会の辞

第1号議案

平成23年度事業報告(案)

1) 概 要

特定非営利活動に係わる事業

主な事業等

1. 選定委員会について

(a) 日 時: 平成23年7月9日 (土) 13:00～16:00

場 所: 仁万まちづくりセンター2階集会室

平成23年度2次募集 認定事業 1団体

審査事業 2団体

選定委員: 井上委員長他6名

選定結果: 認定・事業とも全て基金事業として3団体選定

事業費総額: ￥1,891,620

基金助成額: ￥1,290,000

(b) 日 時: 平成24年1月22日 (日) 12:30～17:25

場 所: 仁万まちづくりセンター2階集会室

平成24年度1次募集 認定事業 3団体

(小中学校22校と養護学校1校)

審査事業 9団体

選定委員: 井上委員長他6名

選定結果: 審査事業2団体を非選定とし、他は基金事業として10団体を選定

事業費総額: ￥8,416,907

基金助成額: ￥4,694,000

2. 全体会について

日 時: 平成23年11月3日 (木) 13:00～16:20

場 所: 大田商工会議所3階大ホール

テーマ: 「石見銀山協働フォーラム2011」

～どう活かす? 石見銀山基金3億円～

第1部 石見銀山基金をとりまく今

第2部 石見銀山基金事業中間報告

第3部 「どう活かす? 石見銀山基金3億円」

第4部 講評 西村 幸夫氏(東京大学 副学長)

参加人数: 50名

3. 関係機関との意見交換等

(a) 石見銀山遺跡世界遺産登録5周年事業実行委員会

- 7月 6日 設立準備会 理事長他4名
- 10月19日 臨時総会 事務局長他1名
- 11月17日 マスコットキャラクター選定会
- 12月20日 第1回ワーキング会議
- 1月29日 マスコットキャラクター決定発表
- 2月16日 第2回ワーキング会議

(b) JICA 技術交流プロジェクト

- 1月23日 仁摩支所においてシリア人研修生9名来訪
中村副理事長による講義
「石見銀山遺跡の景観の保全と活用」

II) 会議等の開催状況

1. 通常総会

- 日 時: 平成23年5月15日 (日)
- 場 所: 大田市役所仁摩支所2階小会議室
- 議 案: ①平成22年度事業報告書(案)
②平成22年度決算報告書(案)
③平成23年度事業計画書(案)
④平成23年度予算書(案)
⑤役員改選について

2. 理事会

月 日 項 目

- ① 4/14 二次募集の告知策について他
- ② 5/13 総会について
- ③ 6/09 出雲養護学校大田教室について他
- 臨時 /26 選定委員会開催について他
- ④ 7/21 選定委員会の結果について
- ⑤ 8/11 5周年事業に関して
- 臨時 /26 全体会開催について他
- ⑥ 9/15 全体会についてほか
- ⑦ 10/13 石見銀山協働フォーラム2011について
5周年事業実行委員会について
- ⑧ 11・17 石見銀山基金事業募集について他
- ⑨ 12/15 認定 NPO について他

臨時 12/20 石見銀山基金事業要望書について

⑩ 1/13 選定委員会開催について他

⑪ 2/16 選定委員からの改善検討について他

⑫ 3/15 24年度第二次募集について

3. その他会議

- ・神々の国しまねJ実行委員会(7/25)

- ・労働政策研究・研修機構への協力(11月～12月)

- ・五十猛小学校 石見銀山学習発表会(1/27)

- ・認定NPO勉強会(2/11)

第2号議案

平成23年度 特定非営利活動に係る事業会計収支報告書(案)

平成23年 4月 1日から 平成24年 3月31日まで

特定非営利活動法人 石見銀山協働会議

(単位:円 税込)

科 目	予 算 額	実 績 額	差 額	摘 要
I 収 入 の 部				
1.入会金・会費収入				
正会員収入	60,000	45,000	△ 15,000	@3000×15名
賛助会員収入	150,000	30,000	△ 120,000	3口 3社
寄付金		12,000	12,000	1名
受取利息収入		113	113	預金利息
	210,000	87,113	△ 122,887	
2. 事 業 収 入				
1.石見銀山の保全活用に関する事業収入	200,000	152,000	△ 48,000	協働会議全大会
2.石見銀山基金を財源とした助成事業の運営事業収入	4,064,000	4,064,000	0	大田市
3.その他の事業収入		71,815	71,815	JICA・GWIS研修受入
	4,264,000	4,287,815	23,815	
経常収入 計	4,474,000	4,374,928	△ 99,072	
II 支 出 の 部				
2. 事 業 費				
1.石見銀山の保全活用に関する事業謝金等	200,000	116,135	△ 83,865	西村先生謝金、旅費
広告費	120,000		△ 120,000	
会場費ほか		34,856	34,856	会場使用料他
2.石見銀山基金を財源とした助成事業の運営事業費				
謝 金	99,000	49,600	△ 49,400	選定委員謝金
選定委員 旅費	80,000	39,390	△ 40,610	旅費
印刷費	115,000	110,250	△ 4,750	基金事業募集チラシ
会議費等		9,000	9,000	選定委員昼食代
3.その他の事業支出				
謝 金		60,000	60,000	JICA・GWIS講師謝金
事業費 計	614,000	419,231	△ 194,769	
2. 管理費				
人 件 費	3,180,000	3,222,392	42,392	給与2,760,000通勤費127,200法定福利費335,192
旅 費	33,000	16,222	△ 16,778	交通費
消耗品代	60,000	115,615	55,615	コピー代 75,761、他
電話・郵便代	84,000	74,622	△ 9,378	電話代60,342、切手等 14,280
印刷費	100,000		△ 100,000	
事務所等借上代	245,542	245,542	0	大田市
水道光熱費	51,096	8,244	△ 42,852	水道代
ホームページ運用・管理費	100,000		△ 100,000	
サーバーレンタル・接続料	60,000	50,380	△ 9,620	レンタルサーバー等8,800、インターネット接続料41,580
コピー機リース料	36,000	36,000	0	リース代
支払手数料		1,260	1,260	振込手数料
法人税・住民税、事業税				
雑 費		35,530		決算料ほか
予備費	130,362	0	△ 130,362	
管理費 計	4,080,000	3,805,807	△ 309,723	
経常支出 計	4,694,000	4,225,038	△ 468,962	
当期収支差額	△ 220,000	149,890	369,890	
前期繰越収支差額	409,001	409,001	0	
次期繰越収支差額	189,001	558,891	369,890	

監 査 報 告 書

平成23年4月1日から平成24年3月31日までの理事の職務の執行に関して、本監査報告書を作成し、以下のとおり報告します。

1 監査の方法の概要

監事は、監事が定めた監査の方針、業務の分担等に従い、理事会その他重要な会議に出席する他、理事等から事業活動の報告を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、主たる事務所において、業務及び財産の状況を調査し、必要に応じて役員から事業活動の報告を求めました。また、計算書類及び付属明細書につき検討を加えました。

理事の競業取引、理事とこの法人間の利益相反取引及びこの法人が行った無償利益供与並びに社員とこの法人との通例的でない取引に関しては、上記監査の方法の他、必要に応じて理事等から報告を求め、当該取引の状況を詳細に調査しました。

2 監査の結果

- ① この法人の会計の方法及びその結果は、相当であると認めます。
- ② 財産目録は、この法人の財産の状況その他の事情に照らし指摘すべき事項はありません。
- ③ 貸借対照表は、この法人の財産の状況その他の事情に照らし指摘すべき事項はありません。
- ④ 収支計算書は、法令及び定款に従い、この法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ⑤ 付属明細書(正味財産増減計算書を含む)等は、記載事項を正しく示しており、指摘すべき事項は認められません。
- ⑥ 理事の職務遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

なお、理事の競業取引、理事とこの法人間の利益相反取引及びこの法人が行った無償利益供与並びに社員とこの法人との通例的でない取引についても理事の義務違反は認められません。

平成24年 5月18日

特定非営利活動法人 石見銀山協働会議

監事 榊 伸 

監事 龍 善暢 

第3号議案

平成24年度事業計画(案)

I) 概 要

1. 石見銀山基金を財源とした助成事業

石見銀山基金を活用する事業の募集

平成24年度二次募集

募集期間：24.4.1～24.5.31

平成25年度一次募集

募集期間：24.10.1～24.11.30(予定)

平成24年度二次募集選定委員会

日時：24年7月上旬(予定)

平成25年度一次募集選定委員会

日時：25年1月下旬(予定)

2. 石見銀山基金活用促進業務

石見銀山基金募金委員会設立5周年を迎え、5年間の石見銀山基金募金委員会の活動実績と今年度開催予定の石見銀山基金を活用した市民活動の報告会の内容を「石見銀山基金白書」として作成し、各種機会において配布する。

基金活用を促進するために石見銀山協働会議のホームページをリニューアルする。

3. 石見銀山協働会議全体会

日 時：平成24年11月

場 所：

テーマ：「石見銀山協働フォーラム2012」(仮称)

参加人数：50名を予定

4. 石見銀山基金募金活動

5. その他の事業

- ・石見銀山遺跡世界遺産登録5周年事業
- ・各種団体の視察受け入れ

II) 会議等の開催状況

1. 通常総会

日 時：平成24年5月

2. 理事会

毎月 第三木曜日および緊急を要する場合は随時

3. その他会議

- ・認定NPOを目指しての勉強会 4月

第4号議案

平成24年度 特定非営利活動に係る事業会計収支予算(案)

平成24年 4月 1日から 平成25年 3月31日まで

特定非営利活動法人 石見銀山協働会議

(単位:円 税込)

科 目	H23年度予算	H24年度予算	差額	摘要
I 収入の部				
1.入会金・会費収入				
正会員収入	60,000	90,000	30,000	@3000×30名
賛助会員収入	150,000	150,000		15口
受取利息収入				
	210,000	240,000	30,000	
2. 事業収入				
1.石見銀山の保全活用に関する事業収入	200,000		△ 200,000	
2.石見銀山基金を財源とした助成事業の運営事業収入	4,064,000	4,028,000	△ 36,000	協働会議運営費
3. 石見銀山基金活用促進業務委託		447,000		基金白書作成事業
4. 石見銀山協働会議全体会		152,000		官民協働会議全体会運営費
当期収入合計	4,474,000	4,867,000	△ 206,000	
II 支出の部				
1. 事業費				
1.石見銀山の保全活用に関する事業謝金等	200,000		△ 200,000	
広告費	120,000		△ 120,000	
	320,000	0	△ 320,000	
2.石見銀山基金を財源とした助成事業の運営事業費				
謝金	99,000	74,400	△ 24,600	選定委員謝金
選定委員 旅費	80,000	275,962	195,962	
印刷費	115,000		△ 115,000	基金事業募集チラシ
管理費			0	
人件費	3,180,000	3,186,000	6,000	給与2,887,200、法定福利費298,800
旅費	33,000		△ 33,000	
消耗品代	60,000	105,000	45,000	コピー代、消耗品
電話・郵便代	84,000	80,000	△ 4,000	
印刷費	100,000		△ 100,000	
事務所等借上げ代	245,542	245,542	0	大田市
水道光熱費	51,096	51,096	0	
ホームページ運用・管理費	100,000		△ 100,000	
サーバーレンタル・接続料	60,000	10,000	△ 50,000	
コピー機リース料	36,000		△ 36,000	
予備費	130,362		△ 130,362	
	4,374,000	4,028,000	△ 346,000	
3. 石見銀山基金活用促進業務費				
人件費		66,000	66,000	@6600*10名分
印刷製本費		251,000	251,000	基金白書制作
HP作成費		100,000	100,000	HP作成費
諸経費		30,000	30,000	
		447,000	447,000	
4. 石見銀山協働会議全体会				
報償費		120,500	120,500	委員謝金、旅費他
会場使用料		31,500	31,500	
		152,000	152,000	
経常支出 計	4,694,000	4,627,000	△ 67,000	
当期収支差額	△ 220,000	240,000	△ 139,000	
前期繰越収支差額	558,891	558,891	0	
次期繰越収支差額	338,891	798,891	△ 139,000	